

あさか すい あさか すい  
**安積そ水・新安積そ水**



中条政恒

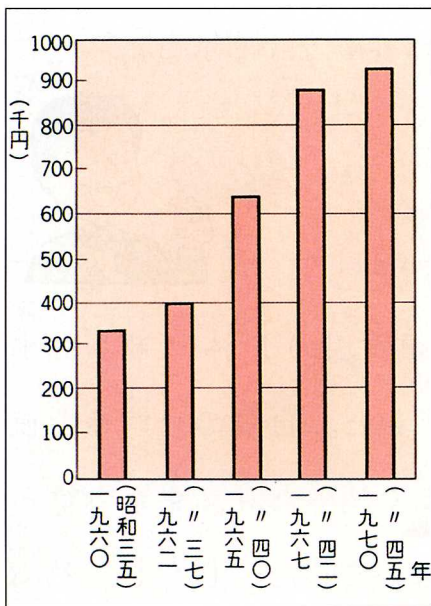
「この人が安積そ水を引くために努力した人です。」

1873年（明治6年）、県の命令で郡山の大名商人阿部茂兵衛たちと相談をして、開成社をつくり、

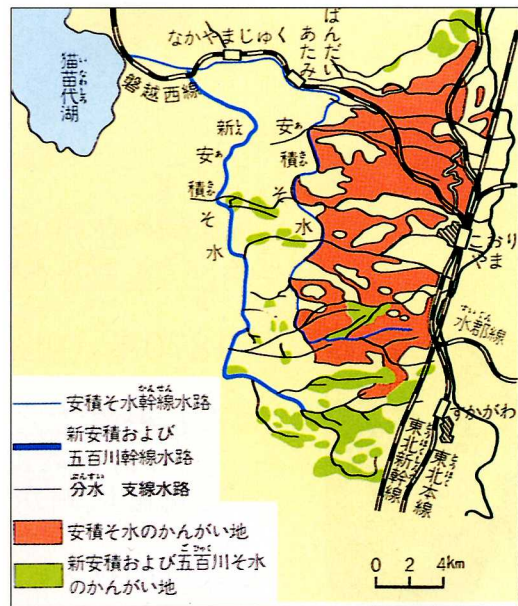
開工をはじめました。しかし水不足で、1876年猪苗代湖から水を引く計画を国にねがい出しました。

1878年国の計画として調査をし、1879年用水路の工事ははじまりました。つるはしやもっこなどを使い、すべて人の手でおこなわれました。3年間の工事で85万人もの人がはたらき、完成しました。

1941年（昭和16年）、さらに田畑をふやそうと新安積そ水の計画ができ、1946年工事ははじまり、5年で完成しました。新安積そ水は、須賀川市や岩瀬村まで流れてきています。



米の生産額のうちりかわり  
 (岩瀬村二十年史より)



安積そ水とかんがい地